

広報まき

1988

1/10

第523号

発行/新潟県巻町 編集/企画課 ☎72-3131 毎月2回 10頁・25頁発行

トライ!

全国高校ラグビー大会三回戦
対大分舞鶴戦
SH青木が飛び込んだ。
トライ。巻高ラグビーメン
の意地を見せた。三つめ
のトライだ。強豪の大分
舞鶴を相手に大健闘。
巻町もこの一年町民サ
ービスに向かつて果敢に
トライします。

人口	29,497(+32)
男	14,370(+16)
女	15,127(+16)
世帯数	7,749(+15)
11月30日現在	
()内は10月末比	

巻はいらんかねー

売りこみと町づくりを考える



厳しい財政下、日本中の市町村はアイデアを捻出し、地元をPRし、人と金の流れを呼ぼうと奮闘しています。地域おこしを通して若者の流出を防ぎ活気を戻そうとしています。巻町でも数年前から町づくりや町おこしを考へるグループができ、活動が始まっています。今回は行政、議会のトップがどのように考へているのか。という訳で「売り込み」について佐藤町長と山賀議長の対談とあいなりました。

〈対談者〉
町長 佐藤 莞爾
町議会 山賀 豊一
〈司会〉
新潟日報巻支局長 市嶋 紀夫 (敬称略)

観光開発にはまず道路網の整備

司会 まず、今年の抱負からお聞かせください。
町長 今年は二十一世紀に向けての第三次総合計画を策定する年です。これによって将来の巻町の方角づけができる訳ですから、重要なことですね。活力あふれる豊かな町づくりを目指して計画を作りたと思います。あと、大きな事業という漆山小の完成。松野尾越前小の整備。これについて学校整備審議会から三月に答申をもらい、漆山小建設が終わって取り組むことになると思います。答申によって松野尾小と越前小の統合か、単独整備かが方向づけられます。

町長 町は財政が誠に厳しい。住民の要望も多様化してきています。農業の将来も明るくない。今までも同じようなやり方では進めません。そこで発想の転換が必要になってきます。企業誘致はもちろん、観光資源が相当ありますから自然を生かして観光に結びつけることを考へなければなりません。大勢の観光客を迎え入れるには道路網の整備が先決です。

県外ではまったくの無名、びっくり

町長 二、三年前、四国の琴平様に参ったとき、弥彦の琴平様信者が定期的に向こうを訪れ、向こうでも弥彦を訪問している、という話を聞きました。こういう風にお客を固定してしまうと、付随して「おれも今度行ってみようか」という人が出るんです。

町長 先ほど議長さんが発想の転換という話をしましたが、こんな話を聞きました。箱根でトイレを観光に利用して、今ヒットしているというんです。トイレというのはどこでも厄介もので整備は遅れているのが普通です。ところが、逆にそれに目を向けた。日本庭園風にしてみたり、ハイカラな音楽を流したり、二階建てや三階建てのトイレがあつてもいいじゃないか。こういう発想は面白いですね。

地元の若い人のアイデアに期待

町長 小さなアイデアの積み重ねが観光をはじめとしたPRにつながるんです。山形の月山つきやまのふもとに人口九千人の小さな町に行つたときも地域おこしをやつていました。その担い手はだれかという役場の若手職員なんです。例えば月山の水を全国に売り出したり、一日五百リットル捨てている自然の湧き水をどうにかできないか、と町長が若い職員に意見を求めたんです。

司会 さて本題にはいります。私は常々、巻と岩室ほど恵まれた所はないと思つています。海あり、山あり、平野ありなんてところは県下でもあまりないですからね。ところが、それが生かされていません。

町長 自然の財産をもちながら生かしていないんだから、もったいない話です。

議長 今まで恵まれていたから、発想の転換も遅れた。逆境にある巻は恵まれ過ぎていないから……

町長 三万都市にしては知名度が低い。県外へ行ってびっくりしました。昨年、観光協会の人たちと観光キャラバン隊として群馬へ海水浴場のPRに行つたんです。全然知らないんです。「巻ってどこにあるんですか」と言われました。寺泊とか柏崎はよく知つています。群馬から直通の海水浴列車が出てくるくらい。寺泊なんか十年も前から群馬と交流があります。海の家だとか、市の保養所を作つてやっています。寺泊から柏崎にかけて、そういう施設がいっぱいあるんです。巻はまったくそういう取り組みをしなかった。

議長 これは議員同士でよく出る話ですが、将来インターを中心として巻、潟東、中ノ口は一つの共同体となるのが望ましいんだと。

町長 地域開発とか町づくりを考へていくときに、大学の先生の意見も立派かもしれません。しかし、その地域を知つている地元の若い人たちが将来のものを生み出す力を持つている。その人たちの意見をどう汲み上げていくかが、一つの今年の課題だと思います。第三次総合計画は大きな将来図です。その核になる若手の発想を、その中に取り入れていくようにしたいですね。

司会 なぜ湯沢よりも東京から遠い安塚の雪が脚光を浴びたかというPRの力なんです。安塚町の職員は皆セールスマンです。何もない所を金もかけずに売り込んだんです。

議長 どの地域にも何かしら特産があります。安塚のように、邪魔物だとか思えなかった雪を特産にしてしまふ所さえあるんです。いかに掘り起こしていくかなんです。この辺では特産があつても使われていないんです。

町長 繰り返すようですが、残念ながら、巻は今まで豊か過ぎたんです。欲がないんです。

五万人になるか、七万人になるか分らないが、でも、さあ実行、となるとなかなか進まない。

町長 ただ性格的に見て、農村都市では人口は流失するだけです。人口増対策となれば宅地開発や企業誘致が必要です。



佐藤莞爾町長

議長 インター付近の地価が問題です。企業誘致による開発がなかなか進みません。

町長 どの町村でも人口増対策という、すべての条件がそろわないというまく行かないと思うんです。巻の場合は、将来の人口増を目標するには、高速道路を利用した広域圏と自然を活用した観光開発は必要でしょう。

司会 「県央三万都市」構想はどう考へてでしょうか。

町長 三万都市みたいなものの中にはいると、中心部はいいでしょうが、末端は慎重に考へないと間違ふことがあるかもしれません。といって単独行動をするのでなく、先ほど話が出たように周辺の町村、岩室、西川、潟東あたりとの広域合併は将来考へていったほうがいい

冬の日本海と夕日 最高に素晴らしい

司会 観光に話を戻したいと思ひます。課題やPRの方法など、もう少し話してください。

議長 高速道路から大型観光バスが直通で観光地へ行ける道路を作らなければいけない。

町長 観光には目玉が必要なんです。今県外から来るのは海外浴客くらいなものでしょう。温泉も一つだけだし、宿泊施設も少ない。

議長 第三セクターでもいいから湯の腰温泉のほかに三つでも四つでも出してくれれば……。温泉が目的で来る人も増えるでしょうし、ほかのものを観光して町で泊まる人も増えるでしょう。

町長 一番素晴らしいのは日本海に沈む夕日だと思ひます。特に荒れている冬なんか最高だと思ひます。それを県外の人に見てもらいたい。関東の人は海から昇る朝日しか見れないですからね。ただ現状では見え入れできません。浜茶屋は冬場多くが閉鎖。一番大事なのは、泊まって、風呂にはいつて、夕陽を見て、酒を飲む。そういうものを私は作りたいですね。それにはまず、温泉ですが、少なくとも三百人から五百人を収容できる施設を作る。海水浴場が四つ



山賀豊一議長

厄介ものでも 逆に味方になれる

司会 PRの仕方ということでははつきり言つて下すね。巻菱湖の碑が一つもないし。例えば史跡がいっぱいあるのですから、目抜き通りに案内図を作るとか……

議長 角田山ろく周遊バスも利用客はいま一歩です。

町長 今思うのは海岸地区ならこういういったもの、という各地区ごとの構想と全体の構想をドッキングさせて、観光客を巻町一周させることが大切だということです。「こだけ」でなく、「ここへ来たなら、あそこへも」というルートを作らなければなりません。そして、岩室や弥彦じゃなくて巻に泊まってもらう。通り過ぎるだけでは利益がありませんから。

うぶごえ 11月21日~12月20日届出

名	前	出生月日	保業者	区	名
本古齋	裕真	11.13	茂雄	竹鷲	野ノ町
乙野	奈美	11.13	富隆	越前	野ノ町
星保	純	11.14	了俊	角田	野ノ町
星和	剛	11.15	栄一	漆山	野ノ町
須津	之	11.16	隆一	13	野ノ町
木渡	淳	11.18	和九	赤鷲	野ノ町
田邊	弥	11.18	克一	大4	野ノ町
阿村	子	11.18	幸隆	平河	野ノ町
岡妻	子	11.19	和政	10	野ノ町
朝野	子	11.23	昇正	12	野ノ町
平中	諭	11.24	実	9	野ノ町
田澤	範	11.27	明司	3	野ノ町
藤口	太	11.27	男二	13	野ノ町
山田	貴	12. 3	義	1	野ノ町
佐藤	美	12. 6	一	1	野ノ町
本有	佳	12. 8	周	1	野ノ町
	賢	12. 9	正	1	野ノ町
	澄	12.11	光	1	野ノ町

おくやみ 11月21日~12月20日届出

名	前	死亡月日	年齢	区	名
渡邊	孝	11.18	17	12	原屋区
高杉	力	11.21	92	大	原屋区
渡邊	年	11.21	79	四	原屋区
大岩	夫	11.25	47	9	高畑区
伊丹	一	11.25	79	10	高畑区
山田	衛	11.26	65	大	高畑区
山田	一	11.29	73	馬	高畑区
中野	ノ	11.30	86	越	高畑区
岡野	藏	11.30	86	堀	高畑区
阿部	一	12. 3	52	並	高畑区
小島	藏	12. 3	77	並	高畑区
福林	イ	12. 4	73	1	高畑区
小岩	平	12. 5	83	竹	高畑区
岩崎	シ	12. 7	91	13	高畑区
有坂	イ	12. 8	87	12	高畑区
渡邊	藏	12.11	78	白	高畑区
山田	マ	12.11	74	松	高畑区
山田	勢	12.13	49	1	高畑区
山田	カ	12.16	73	白	高畑区
山田	キ	12.18	93	松	高畑区
山田	市	12.18	88	野	高畑区
山田	治	12.18	81	尾	高畑区
山田	郎	12.20	81	郷	高畑区



雪の角田山

—冬を越す生き物たち—

二年続きで雪が少なく、今年も初日の出を山頂で迎えた人が多いと聞きました。登山記載所のノートには、元旦に二百余名の名前が書き連ねてありました。

一月四日早朝、うっすらと雪化粧した角田山を目指しました。そこに生息する生き物を観察するには絶好の日和でした。

夜明けとともにメジロが「チーチュルチー」と早口でさえずり、赤いかきの実をつつきながら出迎

えてくれました。双眼鏡でそっとのぞくと、名前の通り目の周りが白いのでびびくりしました。いろいろな野鳥の名前が分かったらどんなにか楽しいことでしょう。

草木も雪をかぶって、ガマズミ、ヤブコウジ、ツルリンドウなどが赤い実をつけています。やがて稜線へ出ると、冬山の景観となり、マンサクの花芽はもう丸く膨らんで、じっと春を待っています。

ノウサギの跳ね回った足跡が、



▲1月4日の山頂。積雪は5cm。

あちこちに見られました。湯の腰コースの方へ続いている足跡は、きつと冬の間、湯治に行つたのだろうと思います。山頂広場は積雪約5cm。「角田山頂」の標柱を入れて写真を撮っておきました。

静かな雪の山頂です。今日も大勢の人が登ってきました。みんな冬を越す生き物たちと出会い、楽しい一日を過ごしたことと思います。

冬の角田山でよく見かける野鳥：メジロ(目の周りが白い) シジュウカラ(白いほぼが目立つ、ツビーとツビーと鳴く) ウソ(口笛のようにさえずってだまされやすい)、ヒヨドリ(ピーヨピーヨと騒がしく鳴く、人里にも見られる)、アオゲラ、カケス(林の中に止まって昆虫を採って食べている)

(西蒲地区理科教育センター 篠山健)

善意

有限会社有正商店(有田悟・代表取締役、七区)から卓球台を一台寄贈していただきました。町営体育館に備え付けてあります。どうもありがとうございます。

町職員人事発令

一月一日付で昇任人事の発令がありました。

◆主査(係長級) 梨本和子(税務課) 杉戸喜久枝(商工観光課) 早川正子(会計課) 八木原信子(建設課) 山下蓉(教育委員会庶務課)

版 世 知 ち ね ま 報 廣

1988.1.10


No.68

発行／新潟県巻町 編集／企画課 ☎72-3131 毎月2回 10日・25日発行

募 集

町立病院看護婦

締め切り... 1月30日



町では看護婦(准看を除く)を次のとおり募集します。

対 象 六十三年四月の資格取得見込み者を含む二十五歳以下の女性(年齢は六十二年四月一日現在)、通勤可能な人

募集人員 若干名

申し込み 一月三十日(土)までに①身上書(縦四枚、横三枚、胸上脱帽の写真を張って)、②卒業見込み(有資格者のみ)、③資格証明書の写し(有資格者のみ)、を添えて役場総務課まで。身上書は同課備え付けです。

詳しくは同課人事係へどうぞ。

講 演 会



と き 一月十八日(月)午後一時三十分から三時三十分まで

と ころ 巻町公民館三階視聴覚室

講 師 上村ハルイさん(県消費者協会副会長)

テ ー マ 「情報化社会と消費生活」

親子映画鑑賞会

と き 一月十七日(日)午前十時から

と ころ 巻町公民館二階研修室

映 画 「ゲ・ゲ・ゲの鬼太郎」ゆ

きちゃんのこんにちわ「日本昔ばなし「かしき長者」かもとり権兵衛」(以上アニメ四本) 入場無料です。

精神衛生相談会

と き 一月二十二日(金)午後一時三十分から二時三十分まで受け付け

と ころ 役場一階第一会議室

対 象 イライラしがちな人、気がない人、子供のおねじょやひきつけが気になる人、その他精神面で相談のある人

相談医 佐野先生(白根緑ヶ丘病院)

※相談は無料で秘密は固く守られます。

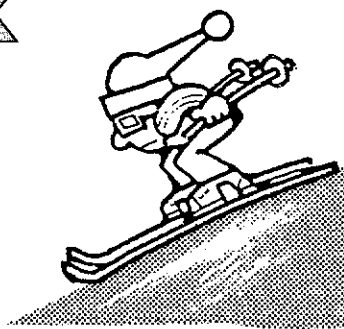
体育・スポーツ指導者研修会

職場、子供会、グループ等の指導に関心を持つ人に研修会を行います。ふるって参加してください。

と き 一月二十日(水)、二十一日(木)、二十五日(月)、午後七時から八時三十分まで

と ころ 巻町公民館三階小ホール

内 容 年齢に即したレクリエーション指導 ○心のほぐし方 ○体の動かし方等



IPPO NSUGI '88

町民スキー教室

一本杉スキー場

主 催 教育委員会、体育協会

主 管 巻スキー連盟

と き 二月七日(日)午前六時四十分、役場正面玄関前集合

と ころ 一本杉スキー場(南魚沼郡塩沢町) ☎0257②0751 (双子ヶビン：休憩所)

定 員 九十人(小四以下は保護者同伴、小五～中三は保護者の承諾が必要)

参加費 高校生以上…二千五百円、小・中学生…二千円、幼児…千五百円(保険料、交通費の一部)

申し込み 参加費を添えて、一月二十五日(月)までに体育課へ。電話受け付けしません。

持ち物 スキー用具、昼食、保険証その他

詳しくは体育課へ。

今月の納税

町 民 税 第四期
国民健康保険税 第五期

納 期 限 二月一日

期限内に納入するようにご協力ください。

指導者 日本レク協会上級指導員

受講料 無料

申し込み 一月十六日(土)までに電話で体育課 ☎723131へ

と き... 2月13日(土)～14日(日) と ころ... 青少年自然の家(北蒲・中条町) 対象... 小・中学生とその親 100人 参加費... 1人 2,000円 申し込み... ☎0254④2804へ



町民生活カレンダー

①=時間
 ②=会場
 ③=対象者
 ④=参加費

16~31日 英語でJanuary (ジャニユアリー) 月異名一睦月(むつき) 誕生石—ガーネット

大寒：二十四節季の一つ。一年中で最も寒さの厳しいころに当たる。

16土	●得雲荘お休み	24日	●休日救急当番医〔外科〕金子外科医院 (岩室村) ☎②4786〔内科〕吉田病院 (西川町) ☎⑧6650 ●休日営業スタンド樋口商店巻、長島石油店国道、田辺石油巻インター、笹川農機店白山、加藤油店巻 ●町民親善新春スペシャルボウリング ●ファミリースキー教室
17日	●家庭の日 ●休日救急当番医〔外科〕県立吉田病院 ☎②5111〔内科〕和田医院 (西川町) ☎⑧2134 ●休日営業スタンドフリー営業 ●親子映画鑑賞会	25月	
18月	●講演会	26火	●町立病院小児科午後休診 ●3歳児健診
19火	●町立病院小児科午後休診 ●献血④10:00~15:00 ☐巻農高 ●1歳半児健診	27水	●ポリオワクチン予防投与 ●健康づくり教室 ☐角田浜 ☐9:30~15:00 ☐角田浜分館
20水	●母親教室 ●献血④10:00~15:00 ☐巻農高 ●体育・スポーツ指導者研修会	28木	●町立病院小児科午後休診 ●心配ごと相談 ☐10:00~15:00 ☐役場1階相談室 ●ポリオワクチン予防投与
21木	●大寒 ●心配ごと相談 ☐10:00~15:00 ☐役場1階相談室	29金	●居間なら19℃前後、寝室は12~13℃、トイレは20℃程度が快適な温度とされています。赤ちゃんやお年寄り、病人がいる家庭では、この目安より少々高めにして風邪などをひかないように注意。
22金	●消費生活苦情相談 ☐13:30~15:30 ☐役場1階相談室 ●精神衛生相談会	30土	
23土		31日	●休日救急当番医〔外科〕桑原医院 ☎⑦2221〔内科〕遠藤医院 (西川町) ☎⑧2204 ●休日営業スタンドキースタンド国道、加藤油店巻北、青柳石油巻、ヨネヤ松野尾、福木岡農協

※母子手帳をお忘れなく



9・10か月児健診で



- ◆1歳半児健診 (内科・歯科検診)
対象 61年5・6月生まれの幼児
とき 1月19日(火)午後1時30分集合
ところ 役場3階大会議室
※昼食後歯を磨き、以後何も食べさせないでください。
- ◆母親教室
対象 妊娠20週以降の人
とき 1月20日(水)午後1時30分集合
ところ 巻町公民館3階視聴覚室
※安心して出産に臨めるように保健婦からの話があります。
- ◆3歳児健診 (内科・歯科検診、尿検査)
対象 59年10・11月生まれの幼児



1月後半の保健事業

赤ちゃんの健康のために

とき 1月26日(火)午後1時30分集合
ところ 役場3階大会議室
※昼食後歯を磨き、以後何も食べさせないでください。

◆ポリオワクチン予防投与
小児まひを予防します。6週間以上の間隔をおいて2回投与します。なるべく1歳半までに飲ませてください。
ところ 巻町公民館2階研修室
●対象 漆山地区、松野尾地区、角田地区、峰岡地区、五・二地区、赤館の3か月以上4歳までの乳幼児
とき 1月27日(水)午後1時30分から2時30分まで
●対象 1~13区、東6区、堀山団地、グリーンハイツ、桔梗ヶ丘の3か月以上4歳までの乳幼児
とき 1月28日(木)午後1時30分から2時30分まで
※ピンクの間診票に記入押印し、お持ちください。下痢をしている乳幼児は受けられません。投与の前後30分は飲食させないでください。

健康づくり標語 健康は自分でつくる 大きな財産